

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

新年のご挨拶

病院長
伊 泊 広 二

医療生協の組合員、病院利用者の皆様、新年明けましておめでとうございます。

一昨年に引き続き、昨年も新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるった一年でした。特に沖縄県は、デルタ株による5波で人口10万人当たりの感染者数は全国ワーストの状態が続き、8月はコロナ患者の入院受入れが危機的な状況になりました。

当院では1病棟すべてをコロナ専用に切り替え、最大32人の患者さんを受け入れました。1年間でコロナ入院患者数は600名を超みました。また、感染拡大を防止するため新型コロナウイルスのワクチン接種にも力を入れ、年中無休で取り組み12月までに17,674回の接種を実施しました。看護職員の人的体制も厳しい状況下、一丸となって医療活動を継続できたことを誇りに思います。そうした中、古蔵中学校の生徒の皆さんから頂いた心温まる動画メッセージなど多数の応援メッセージをはじめ、多くの皆様から励ましや激励、労いのお言葉を頂き、あらためて地域の皆様に支えられていることを実感する1年でした。

医療活動の面においては、コロナ禍で外来患者数や入院患者数が減少し、厳しい運営となっています。そうした中で、外部審査である病院医療機能評価(3rdG:Ver.2.0)の認定を受け、集中治療機能、多職種協働の分野で高い評価をいただきました。又、CT装置や超音波画像診断装置など新たな医療機器を充実させることができました。

当院においては、地域、組合員の皆さんから頼りにされる「わった一病院」を目指し、周辺医療機関とも連携し、より質の高い医療サービスの提供を目標に職員一同頑張ってまいりますので、今年もよろしくお願い致します。

病院の活動状況 <2021年11月度>

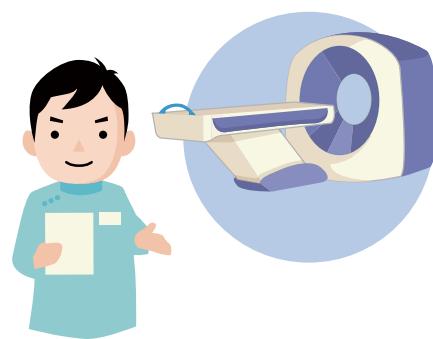
- ・外来一日平均患者数：307人（前年同月比 +31人）
- ・入院一日平均患者数：269人（前年同月比 +1人）
- ・組合員利用分量(率)：53.3%（前年同月比 -1.4%）

年末年始外来休診のお知らせ

12月29日(水)午後～1月3日(月)まで外来は休診となります。
1月4日(火)から通常通りの外来診療となります。なお、救急は終日、受付けております。

大型放射線機器の新機種入替を行いました！

お詫び
放射線室より
182



放射線室室長 神里 新

この機器を活用し、当院を利用される組合員さん、患者様により良い医療サービスが提供出来るよう職員一同頑張ってまいります。これからも宜しくお願ひします。

沖縄協同病院が那覇市に移転してから十二年が経ちました。移転した当時は最先端の機器でしたが、十二年が経過すると故障の頻度も増え、当院を利用する皆さんに迷惑をかけする事もありました。今回CT二台、一般X線撮影装置、透視撮影装置の合計四台を新規購入しました。



画・内科医 上原 和博

皮膚科外來體制表

○2022年1月からの外来体制表

		月	火	水	木	金	土
午前	一診	新井真佐子			崎枝 薫	新井真佐子	
	二診	崎枝 薫					
午後	一診			崎枝 薫		崎枝 薫	
	二診			新井真佐子			

《診療開始時間・受付終了時間》 午前：9:00～11:00(7:45受付開始)
午後：2:00～4:00(12:30受付開始)

※受付順に診察を行います。

※急を要する患者様は、看護師が診療順番の調整をおこないます。

整形外科外来体制表

○2022年1月から外来体制が変更になります。

		月	火	水	木	金
午前	一診	上原 健	予 上原昌義	予 上原昌義	上原 健	上原 健
	二診	金城 仁	予 津田智弘	予 津田智弘	金城 仁	若林 創
	三診		伊志嶺洋平			

1 論文開始時間：0:00

★ 診察開始時間：9:00 ~



「と言わざる米国と自由に行き
ハセン）で二百人余のクラ
株の感染者が何人いるかどう
な状況なのに米軍は「我々は
る」という。明らかにバカにさ
れている。インカ帝国はスペ
イン人が持ち込んだ天然痘
で弱体化し征服されたと言
われる。今「米軍、台湾有事で
南西諸島に攻撃拠点、住民巻
き添えの可能性」の記事が目
に飛び込んできた。沖縄がイ
ンカと同じ道を辿らないよ
う今こそ全政治家は「国民の
命を守る」という使命を思
起こしてほしい。

スカの地上絵【マチュピチ】それと乾いた大地、澄み切つた青空を♪コンドルは飛んでいく♪。

数年前に「インカのめざめ」という品種のジャガイモに会つた。即購入し、わくわくしながら収穫した。小ぶりだが、果肉が黄色くほんのり甘く、期待を裏切らなかつた。

去年は「インカナツツ」なるものに出会つた。この植物のネット情報は少なく、栽培方法も食べ方もわからなかつたが、とりあえず苗を植えてみた。とても成長が早く、去年六月に定植して半年で写真のような実になつた。星形の実はまるでUFOだ。

インカナツツはペルーの蔓性植物で「インカのピーナツ」「インカの宝石」と呼ばれる。現地では種を炒つて食べたが、スーパーにするようだ。種から採った油は血液中の脂質濃度を下げる働きがあるオメガ三脂肪酸を多く含み、スーパー

ハルサー
だより ④

インカナツツ

ネーミングは商品販売戦略ではとても重要な要素である。「おーいお茶」という緑茶は最初「缶入り煎茶」で売り出したが売れず、改名したら売り上げが六倍になったという。私はインカという名が付いたネーミングが好きだ。アンデスのいにしえの世界に私を誘う。「ナマチュピチュ」それと乾いた大地、澄み切つ